



観音ミュージアムワークシート



かい じょうせつてんじしつ
2階 常設展示室

どこにあるかな？

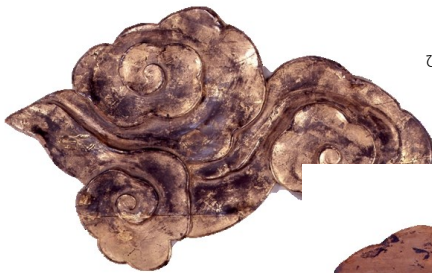
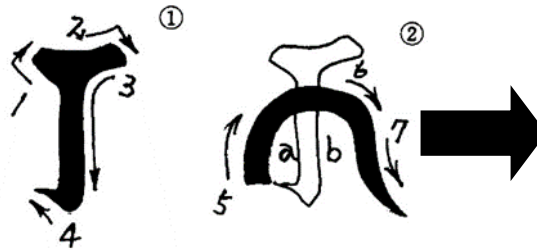


これは、昔のインドで使われていた梵字という文字。どちらも十一面観音を示す“キャ”という文字が書かれています。左がふつうの文字で、右は少し飾りをつけた荘厳体というものです。

さが探してみよう！



梵字の“キャ”をか書いてみよう！



これは本尊の光背の一部です。光背とは、ほとけさまが体から発する光を表したもので、仏像のうしろに取り付けられます。



光背の裏側には文字が書かれています。

いつつくられたのかな？

ここにつくられた年が書いてあるよ！

ぶんめい 文明 年 月 日

懸仏ってなに？



ここに、ひもなどを通して、つりさげて使っていたんだよ！

懸仏は、銅や木でつくった丸い鏡のような板に、仏像を取り付けたものです。長谷寺の懸仏がつくられた鎌倉時代には、絵馬のように、人々がさまざまな願いを込めて奉納しました。

じゅういちめんかんのんぼさつかげほとけ
十一面観音菩薩懸仏

クイズに挑戦！

Q1 おおきな懸仏はいくつあるのかな？
ア. 3こ イ. 5こ ウ. 6こ

Q2 おおきさはどれくらいかな？

ア. 20センチ イ. 70センチ ウ. 100センチ